

# HDMI 端子搭載 DVD プレーヤー

## M's CORTE

エムスコルテ

## MSD-SH800

## 取扱説明書

### 製品内容

- ・ DVDプレーヤー本体
- ・ HDMI ケーブル
- ・ 取扱説明書
- ・ リモコン
- ・ リモコン用単四形乾電池（試供品） 2本

### 主な仕様

品名	HDMI端子搭載DVDプレーヤー
電源定格	AC100V 50/60Hz
消費電力	11W（最大）
最大外形寸法	約 225X191X46mm（突起部を含まず）
本体質量	約 700g
許容動作温度	5°C～35°C
許容動作湿度	75%以下（結露がない場合）
映像信号方式	NTSC / PAL / 自動
映像端子	コンジットビデオ映像出力端子 × 2
音声端子	音声出力端子（アナログステレオ2ch）× 1
HDMI出力端子	HDMI Ver1.3(デジタル)準拠
USB端子	1スロット
リージョンコード	2（日本）
対応ディスク	DVD-Video DVD-R / DVD-RW（VRモード/CPRM再生対応） DVD+R / DVD+RW 音楽CD（CD規格準拠のものに限る） CD-R / CD-RW （音楽用CDフォーマットデータ、MP3ファイル形式、JPEG画像ファイル形式）
付属品	取扱説明書兼保証書、リモコン、単四型乾電池2本（試供品） HDMIケーブル1本 ※ RCAのピンケーブルは付属しておりませんアナログ接続をする場合は別途購入が必要です。

※仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

### 保証規定

#### 【保証期間について】

- ◆ 下記保証範囲に基づき、保証書に記載されている期間の保証とさせていただきます。  
なお、業務使用、もしくは弊社の判断において業務使用と認められた場合の保証期間は6ヶ月間とします。
- ◆ 保証期間を過ぎたものは、有料修理とさせていただきます。
- ◆ 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。
- ◆ 補修用性能部品保有年数の目安は、製造終了から5年です。但し、保守部品の在庫状況により修理ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ◆ 保証期間内でも次のような場合は 有料修理となります。
  - (1) 本保証書のご提示がない場合。
  - (2) 保証書の所定事項(お客様名、ご購入店名等)のみ記入、または字句を書き換えられた場合。
  - (3) 火災、自然災害(地震、水害、落雷、塩害、ガス害、その他の天変地異等)、公害や異常電圧による故障および損傷。
  - (4) お買い上げの後の輸送、移動時の落下、衝撃などが原因で発生した故障および損傷。
  - (5) 水、泥、砂などのかぶりか原因で発生した故障および損傷。
  - (6) お取り扱い上の不注意、誤用、接続している他の機器に起因して発生した故障および損傷。
  - (7) 保管上の不備(高温多湿の場所など)や手入れの不備による故障。
  - (8) 不当な改造、調整、部品交換、誤接続による故障および損傷。
  - (9) その他、弊社の判断において、有料修理と認められる場合。

#### 【保証範囲について】

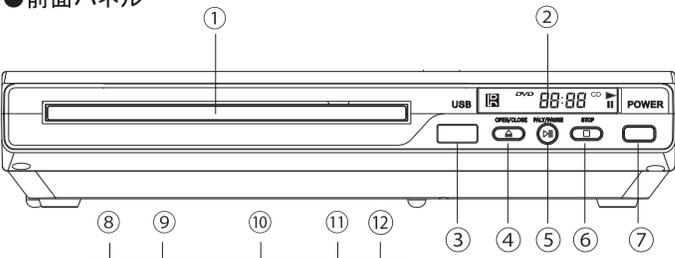
本保証書は、日本国内において有効です。

- ◆ なお次の事項に該当するものは、保証の責任を負わないものとします。
  - (1) 本製品の使用により発生した、本製品以外のお客様の財産等の損失、破損。
  - (2) 本製品を使用したことによって発生した、あらゆる結果やその他への影響、異常。
  - (3) お客様の改造による故障。
  - (4) 個別の記録メディアに対する相性問題、動作不良等。

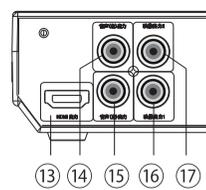
ダイニチ電子株式会社

# 1 各部の名称

## ●前面パネル



## ●背面パネル



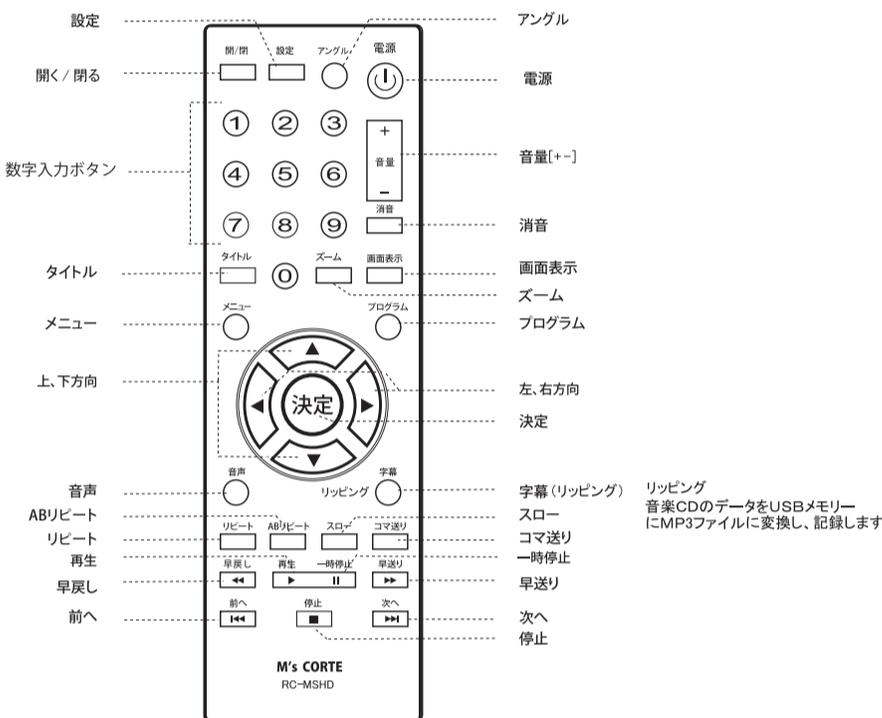
② LED 表示  
拡大図



- |              |            |                |            |
|--------------|------------|----------------|------------|
| ① ディスクトレイ    | ⑥ 停止ボタン    | ⑩ 動作状態及び再生時間表示 | ⑭ 音声出力 (右) |
| ② LED ディスプレイ | ⑦ 電源ボタン    | ⑪ CD 再生表示      | ⑮ 音声出力 (左) |
| ③ USB 端子     | ⑧ リモコン受光部  | ⑫ 再生/一時停止状態表示  | ⑯ 映像出力 1   |
| ④ トレイ開閉ボタン   | ⑨ DVD 再生表示 | ⑬ HDMI 出力端子    | ⑰ 映像出力 2   |
| ⑤ 再生/一時停止ボタン |            |                |            |

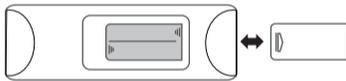
# 2 リモコン機能一覧

## ●リモコン



# 準備する

## 3 リモコンを使う



単四形乾電池

リモコン裏面のカバーを取り外し、単四乾電池2本を電池収納部の指示通りに向きを確認し、乾電池を差し込み、カバーを取り付けます。

### ■ご注意ください

- リモコンを使用する場合は、本体のLEDディスプレイに向けて操作してください。使用範囲は本体受信部正面から約5m、左右各30度以内で使用してください。※操作可能範囲は使用状況により変わります

## 4 HDMI入力端子のある機器とつなぐ

付属のHDMIケーブルで本機⑬のHDMI端子とテレビなどモニター側のHDMI端子を接続します。この時モニター側で設定が必要な場合はモード切替などの処理を行ってください。詳しくはモニターやテレビの取扱説明書をご覧ください。※変換アダプタなどを使用しDVI機器への接続は正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。

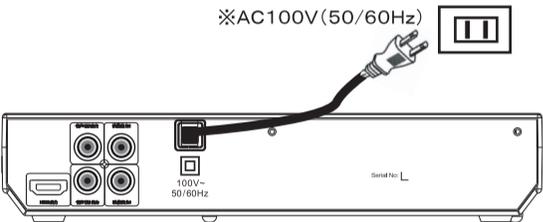
### ●接続方法



### ■ご注意下さい

- 本機側のHDMI端子はタイプA型用です。
- 付属のHDMIケーブルを使用して他機器に接続する場合タイプが違ったり特性が合わない場合がありますのでご注意ください。

## 5 電源コードをコンセントに接続する



### ■ご注意ください

- 日本国内専用セットです。海外などで異なる電圧で使用すると火災や感電の原因となります。
- 長期使用されない場合は、本体の電源プラグをコンセントから外すようにしてください。

## 6 電源を入れる

- 本体の電源コードをコンセントに差し込むと通電しスタンバイモードになります。
- 本体又はリモコンの電源ボタンを押すと本体電源が入り②のLEDディスプレイは順次「HEL0」→「LOAd」→「NO dS」と表示されます。
- 本体電源が入った状態で電源ボタンを押すとスタンバイモードに切り替わります。
- スタンバイモードのとき電源ボタンを押すと本体の電源が入りLEDディスプレイが順次切り替わります。

# 再生する

## 7 DVDを再生する

### ●基本操作

- 1) 本体電源を入れトレイ開閉ボタンを押してトレイを出し、ディスクのラベル印刷面を上にしてディスクをセットします。正しくセットされていないと「ディスク無し」と表示されます。
- 2) トレイ開閉ボタンを押してトレイを閉じると自動的に再生が始まったり、メニューが表示されます。  
※ ディスクによっては、自動的に再生しないものや、メニュー画面が再生されないものがあります。
- 3) メニュー表示に従って決定ボタン又は再生ボタン(▶||)を押すと再生が始まります。



画面にメニューが表示されたらリモコンの上下左右の矢印ボタンでメニューを選択し決定ボタンを押します。

#### ■ご注意ください

- ・ディスクの再生中などに本製品の電源を切るときは、必ず停止ボタン(■)を2回押して、ディスクが完全に停止してから電源を切ってください。
- ・電源コードは、電源を切った状態で取り外してください。
- ・操作中、「⊙」マークの表示が画面に出る場合は、本製品またはディスク側で操作が禁止されていることを意味します。

### ●ディスクメッセージ

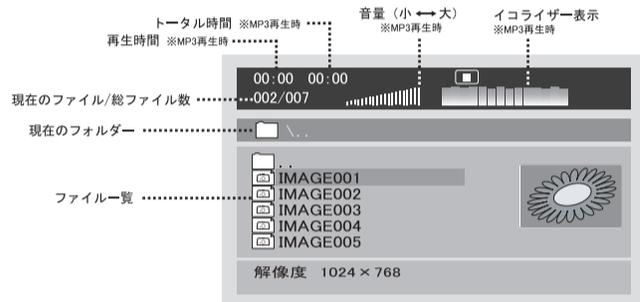
下記メッセージが画面上に表示された場合は、再生ディスクとフォーマット形式が異なることが予想されます。

- リージョンエラー  
本機が再生できる地域(リージョン)“2”と違うディスクを再生しようとした場合に表示されます。リージョンコード“2”、または、“ALL”以外のディスクは再生できません。
- ディスクエラー  
本機はディスクの品質を自動的に検出する機能があります。本機が、傷や破損などダメージを受けたディスクを検出した場合、画質が乱れたり、完全に停止してしまう恐れがあります。その際に、画面に「ディスクエラー」と表示されます。

## 8 MP3 / JPEGファイルを再生する

本機では、データCD(CD-ROM/CD-R/CD-RW)やデータDVD(DVD-ROM/DVD-R/DVD+R/DVD-RW/DVD+RW)に記録されている、MP3ファイルやJPEGファイルを再生できます。また、USBメモリーに記録されているMP3、JPEGファイルも同様に再生することができます。データCDやデータDVDを入れるとプレイリストが表示されます。

### ●JPEGファイルを再生する



#### ■ご注意下さい

- ・JPEGファイルは、記録されたファイル数やサイズによって読み込みに時間がかかる場合があります。
- ・ファイルの作成方法などによって、再生できないファイルがあります。
- ・ファイルは記録された順に表示されます。
- ・MP3 PROで記録された音声、および動画ファイルは再生できません。
- ・日本語のファイル名や長いファイル名は正常に表示されない場合がございます。

#### ・表示したいファイルの選択方法

上・下方向ボタンでファイルを選択し、「決定」ボタンを押すと選択したファイルが表示され、スライドショーが始まります。フォルダーを移動する場合は、ファイル一覧の「□ . . .」やフォルダーを選択し「決定」ボタンを押します。

#### ・JPEGファイル再生中に使用できるボタン



方向ボタン、決定ボタン  
→ ファイル一覧表示ではフォルダやファイルの選択をします。  
画像再生中は左右反転や画像回転させることができます。

※ 決定の表記がOKになっている場合がありますが、機能は同じです。



再生/一時停止ボタン  
→ 選択したファイルを再生/一時停止します。



停止ボタン  
→ 再生を停止し、サムネイル表示します。



前へ  
→ 1つ前のファイルを再生します。



次へ  
→ 次のファイルを再生します。



プログラムボタン



リピートボタン



ズームボタン

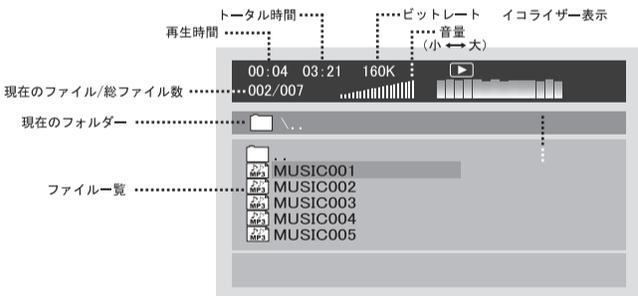


メニューボタン  
→ 画像表示をやめ、ファイル一覧に戻ります。



タイトルボタン  
→ 画像表示をやめ、ファイル一覧に戻ります。

### ●MP3ファイルを再生する



方向ボタン、決定ボタン  
→ フォルダーやファイルの選択をします。

MP3再生画面

#### ・再生したいファイルの選択方法

上・下方向ボタンでファイルを選択し、「決定」ボタンを押すと選択したファイルが再生されます。フォルダーを移動する場合は、ファイル一覧の「□ . . .」やフォルダーを選択し「決定」ボタンを押します。

#### ・MP3ファイル再生中に使用できるリモコンでボタン。



再生/一時停止ボタン  
→ 選択したファイルを再生/一時停止します。



停止ボタン  
→ 再生を停止します。



前へ  
→ 1つ前のファイルを再生します。



次へ  
→ 1つ次のファイルを再生します。



早戻し



早送り



リピートボタン



音声ボタン



プログラムボタン



部分リピートボタン



音量ボタン  
→ 音量を調整します。



消音ボタン  
→ 音を消します。

## 9 ボタン操作について

### ● 開 / 閉ボタン



ディスプレイを開閉することができます。

### ● 再生 / 一時停止ボタン



ディスクの再生、場面や曲の一時停止に使用します。ディスク停止中にこのボタンを押すと再生を開始し、もう一度押すと一時停止します。一時停止中はディスクが回転しています。

### ● 電源ボタン



スタンバイモードに切り替えることができます。

### ● 停止ボタン



停止ボタンを一度押すと、一時停止になります。二回押すと完全に停止します。レジューム機能を使用する場合は、停止ボタンで一時停止させ、電源を切ってください。

#### ■ ご注意ください

- ・ラストメモリー機能が有効なのはDVD-Videoです。録画されたDVDやCDなどは対応しません。
- ・DVDディスクによっては、操作制限等があり、正常に動作しない場合があります。

### ● 頭出し(次 (前)) ボタン



次のチャプターやトラックへ移動します。



#### ■ ご注意ください

- ・DVDディスクによっては操作制限があり、操作できない場合があります。

### ● 早送り / 早戻しボタン



ディスクの再生中にこのボタンを押すごとに、下記の倍速で早送り再生します。  
再生 → 早送り × 2 → 早送り × 4 → 早送り × 8 → 早送り × 16 → 早送り × 32



ディスクの再生中にこのボタンを押すごとに、下記の倍速で早戻し再生します。  
再生 → 早戻し × 2 → 早戻し × 4 → 早戻し × 8 → 早戻し × 16 → 早戻し × 32

※通常の再生速度に戻す場合は、再生ボタンを押すか、早送り/早戻しボタンを押して戻します。

### ● リピートボタン



特定のタイトル、チャプター、トラックを繰り返し再生することができます。

- ・DVD再生中  
オフ → (C) チャプター → (C) タイトル → (C) オール
- ・CD/VCD再生中  
オフ → (C) トラック → (C) オール
- ・MP3ファイル再生中  
シングル再生 → シングルリピート → フォルダーリピート → フォルダー再生
- ・JPEG画像ファイル再生中  
シングル再生 → シングルリピート → フォルダーリピート → フォルダー再生

### ● ABリピートボタン



設定範囲(AからBまで)を繰り返し視聴できます。

1. 映像や音楽を再生中、繰り返し見たいシーンや聴きたい位置で、リモコンの「ABリピート」ボタンを押し、画面上に「AB」と表示させ、開始位置を設定します。
2. 終了位置で、もう一度「ABリピート」ボタンを押すと、画面上に「AB」と表示され、指定の範囲で繰り返し再生します。
3. 「ABリピート」ボタンを押すと、設定範囲をキャンセルできます。また、停止ボタンを押したり、電源が切れると、設定範囲がクリアされます。

### ● スローボタン



ディスクの再生中にこのボタンを押すごとに、下記の速度で再生されます。  
通常の再生速度に戻す場合は、再生ボタンを押してください。

再生 → スロー × 1/2 → スロー × 1/4 → スロー × 1/8 → スロー × 1/16

### ● コマ送りボタン



ディスク再生中に、このボタンを押すたびにコマ送り再生します。  
再生ボタンを押すと通常再生に戻ります。

### ● メニューボタン



このボタンを押すと、DVDのメニュー画面が表示されます。ディスクによっては、この操作が制限されている場合があります。(VRモード使用不可)

### ● プログラムボタン



チャプターやトラックの再生をお好みの順序に設定し再生します。

### ● 字幕ボタン



DVDディスクによっては字幕が記録されているものがあります。  
このボタンを押すことによって、字幕の選択をしたり、消したりします。

※音楽CDをMP3フォーマットにリッピングすることができます。

#### ■ ご注意ください

- ・この機能はDVDディスクに記録されていなければ使用できません。
- ・ディスクによっては、DVDのメニュー画面のみで設定可能な場合があります、再生中この操作ができない場合があります。
- ・ディスクによっては、複数の言語が記録されている場合があります。

### ● タイトルボタン



このボタンを押すと、DVDのタイトル画面が表示されます。ディスクによっては、この操作が制限されている場合があります。(VRモード使用不可)

### ● ズームボタン



ディスクの再生中にこのボタンを押すごとに、下記の順で画面を拡大、縮小します。

- ・DVD再生の場合  
再生 → ズーム × 2 → ズーム × 3 → ズーム × 4 → ズーム × 1/2 → ズーム × 1/3 → ズーム × 1/4
- ・JPEG再生の場合  
ズーム 100% → ズーム 125% → ズーム 150% → ズーム 200% → ズーム 75% → ズーム 50%

### ● 画面表示ボタン



このボタンを押すと、再生時間や残り時間等が表示されます。

### ● 数字入力ボタン



チャプターやトラックなどをダイレクトに選択します。

### ● 音量 +/- ボタン



本機から出力する音量を調整します。

### ● 消音ボタン



音声を消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。

### ● 設定 (SETUP) ボタン



このボタンを押すと、設定画面を表示します。

### ● アングルボタン



DVDディスクによっては、同時にいくつかの違うカメラアングルから撮影されたシーンが記録されている場合があります。これらのディスクでは同じ場面を違った角度から鑑賞することができます。  
VRモード(記録型ディスク)では動作しません。

# 10 ディスクについて

## ●再生可能なディスク

ディスクの種類	市販/レンタルディスク 記録ディスク	<ul style="list-style-type: none"> <li>DVD-VIDEO</li> <li>ビデオCD/音楽用CD</li> <li>DVD-R/-RW(ファイナライズ済ディスク)</li> <li>CD-R/-RW</li> <li>DVD+R/+RW(ファイナライズ済ディスク)</li> </ul>
フォーマット	CD-ROM/CD-R/CD-RW	DVD-ROM/DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RW
	<ul style="list-style-type: none"> <li>音楽用CDフォーマット</li> <li>ビデオCDフォーマット</li> <li>ISO9660 レベル1/Joliet準拠のMP3音声トラック</li> <li>JPEG画像ファイル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DVD-VIDEO</li> <li>DVD-VR</li> <li>UDF(ユニバーサルディスクフォーマット)準拠のMP3音声トラック、JPEG画像ファイル</li> </ul>

本機は録画したデジタル放送の番組を再生できる、CPRM\*に対応しています。  
 \*CPRM(Content Protection for Recordable Media)とは、録画回数に制限がある番組に対する著作権保護技術です。

## ●本機で再生できないディスク

- Blu-rayディスク
- AVCHD記録ディスク
- HD DVD
- DVD-RAM
- フォトCDフォーマットで記録したCD-ROM
- CD-EXTRAのデータ部分
- DVDオーディオ
- データDVDおよびデータCD
- スーパーオーディオCDのHD(ハイデンシティ)レイヤー
- 上記フォーマット以外のCD-ROM/CD-R/CD-RW
- MP3/JPEG 画像を含まないデータ DVD 及びデータ CD
- リージョンコード違いの市販 DVD
- 円形以外の特殊な形状のディスク
- 紙やシールの貼られたディスク
- キズの多いディスク

## ●再生時のご注意

記録済みのCD-R/-RW、DVD-R/-RW、DVD+R/+RWは、傷や汚れ、また記録状態や記録機器、CD/DVD書き込みソフトの特性が原因で再生できない場合があります。

データディスク再生に関しては、エンコード方法などによって再生できないものもあります。

記録型DVDの記録終了時に終了情報を記録する「ファイナライズ」作業を行っていないディスクは再生できません。(詳しくはレコーダー等の取扱説明書をお読みください)

記録型メディアによっては、適切にファイナライズ作業が行われていても本機のいくつかの再生機能が使えなかったり、ディスクが正常に再生できない場合があります。

また、バケットライト方式およびマルチセッションで作成されたデータCD/データDVDには、再生できないものがあります。

本製品はコンパクトディスク(CD)規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として設計されています。いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものがあり、本製品では再生できない場合があります。

DVD規格に準拠した面と、音楽専用面とを組み合わせたDual Discの音楽専用面は、コンパクトディスク(CD)規格には準拠していないため、本製品での再生は保証いたしません。

Blu-ray/DVDハイブリッドディスクは、記録方式が従来のDVD規格とは異なるため、本製品での再生は保証しておりません。

## ●DVD、ビデオCD再生時の操作について

DVD、ビデオCDはソフト制作者の意図により再生状態があらかじめ決められていることがあります。本機では制作者が意図したディスク内容に従って再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するディスクに付属する取扱説明書も必ずご覧ください。

## ●リージョンコード(地域番号)について

リージョンコードは著作権保護を目的に設けられた制度です。地域番号に「ALL」、または「2」が含まれているときは、本機で再生可能です。



## ●ディスクの取扱いについて

- ケースに入れて保管してください。
- 再生面に手を触れないように持ちます。
- 直射日光が当たるところなど、温度、湿度の高いところには置かないでください。
- 指紋やほこりなどによるディスクの汚れは、映像・音声の乱れの原因となります。
- ディスクを絶対に曲げないでください。破損や変形の原因となり、再生できなくなる場合があります。



# 設定する

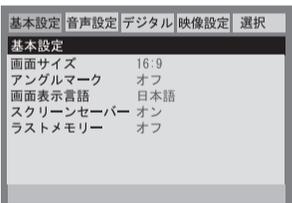
## 11 設定画面と設定画面の基本操作方法

### 【設定画面】

「設定」ボタンを押すと下記の画面が表示されます。

#### 操作方法

- リモコン、または本体の「上・下・左・右方向」ボタンと「決定(OK)」ボタンを使用します。
- 「左・右方向」ボタンで設定項目を選択し、「下方向」ボタンで各項目の内容の設定に移ります。
- 各項目の設定は「右方向」ボタンで選択します。
- 設定画面を終了するには「設定」ボタンを押します。

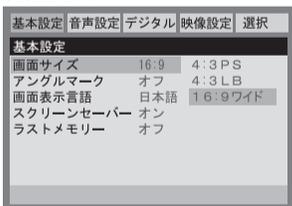


### 【基本設定】

#### 画面サイズ

接続するテレビの画面の種類を設定します。

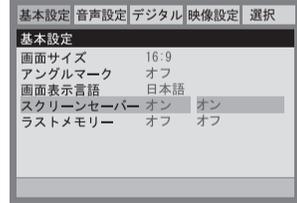
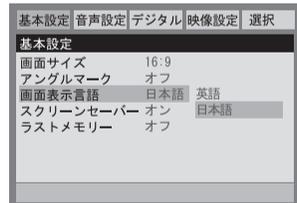
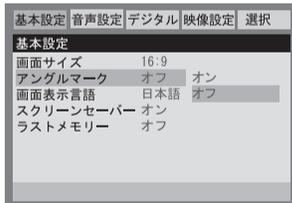
- 16:9(ワイド映像)
  - ワイドテレビでワイド映像を再生するとき、画面いっぱい映像を再生します。実際に映し出される映像は、ワイドテレビのスクリーンモードの設定に依存します。
- 4:3PS(バンスキャン)
  - ワイド映像のディスクを映像の左右をカットした状態で再生します。
- 4:3LB(レターボックス)
  - ワイド映像を従来のテレビに出力再生するときに、上下に黒い帯をつけて再生します。



#### アングルマーク

#### 画面表示言語

#### スクリーンセーバー



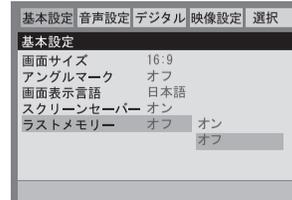
アングル情報が書き込まれたDVDビデオを再生したとき、画面に常にアングルマークを表示させるか設定します。表示させていなくても、アングル機能はご使用いただけます。 ※ 1

設定画面の表示言語を設定します。日本語、または英語(English)が選択できます。

スクリーンセーバーと自動電源停止機能を設定します。停止状態で一定時間経過すると、自動的にスクリーンセーバーが作動します。 ※ 2

#### ラストメモリー

### ■ご注意ください

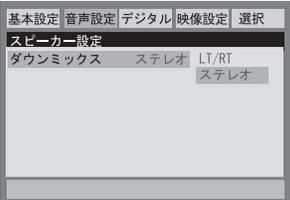


前回電源を切ったところから再生を開始します。DVDビデオ再生中に停止ボタンを押して、電源を切るとラストメモリー機能が有効になります。 ※ 3

- ※ 1 設定を変更する場合、必ず停止状態で行ってください。ディスクや記録状態によって設定できない場合があります。
- ※ 2 DVDディスクによってはメニュー画面などでスクリーンセーバーが作動しない場合があります。
- ※ 3 ディスクを取り出すとラストメモリー機能が働かない場合がございます。ディスクによっては正常に作動しない場合があります。

## 【音声設定】

音声設定 — スピーカー設定 — ダウンミックス



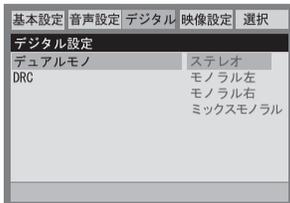
リアスピーカーの音声チャンネルを含むドルビーデジタルで記録されているDVDを2チャンネルに変換して再生します。

LT/RT・・・リアスピーカーの音声チャンネルの左右を混ぜて、モノラルにしたものをフロントの左右にそれぞれ逆相でミックスします。

ステレオ・・・リアスピーカーの左チャンネルをフロントスピーカーの左チャンネルにミックスし、リアスピーカーの右チャンネルをフロントスピーカーの右チャンネルにミックスします。

## 【デジタル】

デュアルモノラル

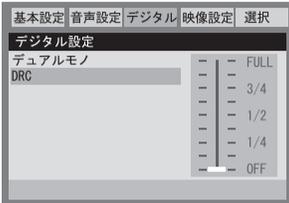


ステレオ・・・主音声、または、主音声/副音声  
モノラル左・・・主音声  
モノラル右・・・副音声  
ミックス・・・主音声/副音声

「ステレオ」でスピーカーから別々の音声が同時に聞こえる場合は、「モノラル左」が「モノラル右」を選択してください。

(番組によって切替ができない場合があります)

DRC(ダイナミックレンジ)



ドルビーデジタル再生時に、音量を平均化し聞きやすくする機能です。「上・下方向」ボタンで選択します。

二カ国語放送など、音声多重で記録された番組などの音声を切り替えます。

## 【映像設定】

HDMI解像度



HDMI接続時の出力解像度を設定します。

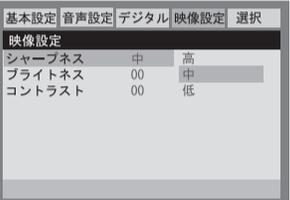
使用するモニターやテレビの解像度の仕様を確認の上設定ください。

「自動」を選択するとモニターやテレビに合わせて自動設定されます。※4

### ■ご注意ください

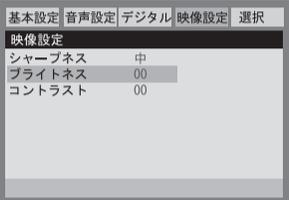
- ※4 本機の出荷設定は自動に設定されています。使用するモニターやテレビの仕様を確認の上、設定してください。テレビやモニターの仕様と本機の設定が合わない場合、正常に表示されません。
- ・本機のHDMI出力の音声はPCMに固定しています。

画質設定 — シャープネス



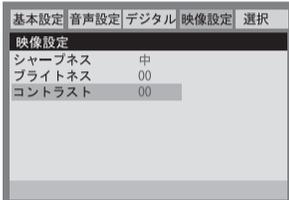
映像のシャープネスを設定します。「高」、「中」、「低」から「上・下方向」ボタンで選択します。

画質設定 — ブライツネス



映像のブライツネスを設定します。「左・右方向」ボタンで数字を選択して調整します。大きい数字ほど明るくなります。

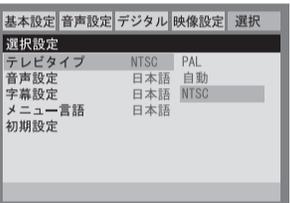
画質設定 — コントラスト



映像のコントラストを設定します。「左・右方向」ボタンで数字を選択して調整します。

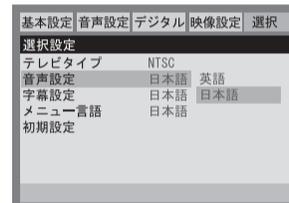
## 【選択】

テレビタイプ



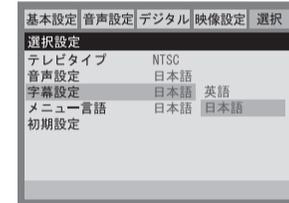
テレビタイプを設定します。通常は「NTSC」が「自動」に設定してください。

音声言語



音声の言語を設定します。※5

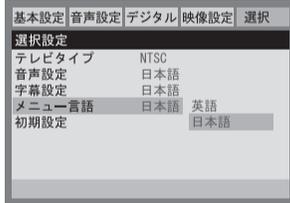
字幕言語



字幕の言語を設定します。※5

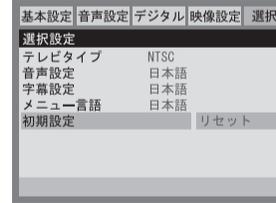
※5 ディスクによって設定できない言語があります。詳しくはDVDディスクの取扱説明書をご覧ください。

メニュー言語



DVDメニューの言語を設定します。

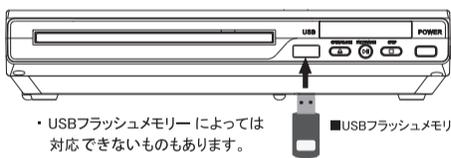
初期設定



設定すべてを工場出荷時設定に戻します。「リセット」にカーソルを移動し、「決定(OK)」ボタンを押すと、設定が工場出荷時の状態に戻ります。

## 12 USB端子を使用する

USB端子を使用して、USBフラッシュメモリーから音声・画像を再生することができます。



- ・USBフラッシュメモリーによっては対応できないものもあります。
- ・USBフラッシュメモリーは、動作状態表が「Nods」(ディスクなし)の状態で切替れます。

- USBフラッシュメモリーからの再生に切り替える
  - 1.USBフラッシュメモリーを差し込みます。
  - 2.再生時以外の時にUSB端子に接続します。自動でUSBに切り替えます。
- USBフラッシュメモリーを取り外す場合は、下記の状態にしてから行ってください。
  - MP3ファイル再生中の場合  
「停止」ボタンを押して、再生を停止させてからUSBフラッシュメモリーを取り外します。
  - JPEGファイル再生中の場合  
「メニュー」ボタンを押して、ファイル一覧画面にしてからUSBフラッシュメモリーを取り外します。

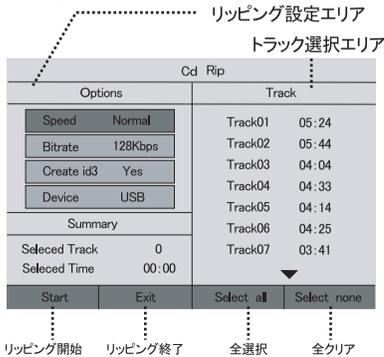
### ■ご注意ください

- ・USBメモリーを差し込むと画面に「切替中」という表示を行い、USB再生する表示になります。

## 13 メディアにリッピングする

音楽CDのデータをUSBメモリーにMP3ファイルに変換し、記録します。予め、変換したいの音楽CDディスクをトレイにセットし、保存先となるUSBメモリーを差し込みます。リモコンの「リッピング」ボタンを押すと下記の画面が表示されます。音楽CDをセットした場合に有効となります。

### ● リッピング設定



Speed Normal/fast  
リッピング速度(ノーマル/高速)を選択する。

Bitrate 128Kbps/192Kbps/256Kbps/320Kbps /96Kbps/112Kbps  
MP3ファイルの転送レート(ビットレート)を選択する。

Create id3 Yes/No  
ID3タグの有無を選択する。



リモコンの方向ボタンで各設定項目を選択し、決定ボタンで確定します。

リッピング開始 リッピング終了 全選択 全クリア

● リッピング先確定

Options		Track	
Speed	Normal	Track01	05:24
Bitrate	128Kbps	Track02	05:44
Create id3	Yes	Track03	04:04
Device	None	Track04	04:33
Summary		Track05	04:14
Selected Track	0	Track06	04:25
Selected Time	00:00	Track07	03:41
Start	Exit	Select all	Select none

Options		Track	
Speed	Normal	Track01	05:24
Bitrate	128Kbps	Track02	05:44
Create id3	Yes	Track03	04:04
Device	USB	Track04	04:33
Summary		Track05	04:14
Selected Track	0	Track06	04:25
Selected Time	00:00	Track07	03:41
Start	Exit	Select all	Select none

Device

メディアの接続の有/無が表示されます。  
メディアの接続を行っていない場合「None」と表示されリッピングを実施できません。  
USBと表示されていることを確認してください。

USBメモリーを接続して実施してください。

● トラックを選択

Options		Track	
Speed	Normal	Track01	05:24
Bitrate	128Kbps	Track02	05:44
Create id3	Yes	Track03	04:04
Device	USB	Track04	04:33
Summary		Track05	04:14
Selected Track	1	Track06	04:25
Selected Time	04:25	Track07	03:41
Start	Exit	Select all	Select none

上、下方向ボタンでトラックを選択し、決定ボタンで決定します。

左の画面が表示されます。

● リッピング開始

Options		Track	
Speed	Normal	Track01	05:24
Bitrate	128Kbps	Track02	05:44
Create id3	Yes	Track03	04:04
Device	USB	Track04	04:33
Summary		Track05	04:14
Selected Track	1	Track06	04:25
Selected Time	04:25	Track07	03:41
Start	Exit	Select all	Select none

環境設定とトラックを選択完了し、カーソルを「Start」ボタンに移動し、決定ボタンでリッピングを開始します。

● リッピング実行中

Ripping		Selected Track	
TrackProgress	<div style="width: 2%;"></div>	Track06	2%
Total Progress	<div style="width: 0%;"></div>		
Cancel			
Summary			
New Ripping Track	01/01		

リッピング実行中は、上の画面が表示されます。  
リッピング速度がノーマル状態を設定時は音声が出力されます。  
高速状態を設定時は音声が出力されません。

● リッピング終了

Options		Track	
Speed	Normal	Track01	05:24
Bitrate	128Kbps	Track02	05:44
Create id3	Yes	Track03	04:04
Device	USB	Track04	04:33
Summary		Track05	04:14
Selected Track	1	Track06	04:25
Selected Time	04:25	Track07	03:41
Start	Exit	Select all	Select none

リッピング動作が完了すると、最初の設定画面に戻ります。  
方向ボタンでカーソルを「Exit」ボタンに移動し決定ボタンで終了します。

また、リモコンの「リッピング」ボタンを押すと終了します。

■ ご注意下さい

- リッピング動作中に、メモリーを抜いたり、電源をオフにして、CDデータの読み込みを止めると、MP3ファイルの破損だけでなくメモリーの故障につながります。大切なファイルデータも損失する可能性があります。

14 使用上の注意 正しく安全にご使用いただくために必ずお読みください

- 警告** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■ 本体、電源コードについて

	火災・感電の原因となりますので、本体や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は、ただちにご使用をやめて、電源コードをコンセントから抜いてください。
	火災や感電の原因となりますので、絶対に分解や改造等を行わないでください。
	火災や感電の原因となりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、電源コードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	火災や感電の原因となりますので、電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込んでください。また、電源プラグに濡れた手で触れないでください。
	ケガや感電の原因となりますので、お手入れの際は必ず電源コードを抜いてから行ってください。また、雷が鳴っているときは、本体、電源コードに触れないでください。落雷すると、感電する恐れがあります。
	火災や感電の原因となりますので、本製品が破損した場合は、そのままご使用にならず、電源コードをコンセントから抜いてください。
	本製品を指定された、電源電圧以外でご使用にならないでください。指定以外の電源電圧で使用すると、火災、感電、故障の原因になります。
	本製品を水で濡らしたり、水滴のかかる場所に置かないでください。海岸や川岸などの水辺や雨天、降雪時の窓辺でのご使用や設置にはご注意ください。また、風呂場や厨房、サウナなど高温多湿な場所ではご使用にならないでください。内部に水が入ると火災、感電、故障の原因になります。

	本体を傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。本体が落下して、破損やケガをする原因になります。
	本体の内部に異物を入れないでください。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。また、本製品を乳幼児には触れさせないでください。故障や火災、感電の原因になります。
	火災や感電の原因となりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、電源コードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	本体を持ち運ぶときは、過度の衝撃や振動を与えないでください。故障や破損の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損、切断、加工をしないでください。また、電源コードを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しないでください。発熱などにより、火災、故障の原因になります。電源コードが傷ついている場合は、ただちにご使用をやめてください。火災や感電の原因になります。
	本製品を移動させるときは、ディスクを取り出し、電源コードをコンセントから抜いてください。また、長期の外出をするときや長期間ご使用にならないときは、安全のため、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。火災などの原因となります。
	リモコンの電池は極性の向きを正しく入れてください。誤って入れると、破裂、液漏れの原因になります。また、電池を加熱、分解すると破裂する危険があります。
	本製品の通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所に設置しないでください。閉めきった車内や、直射日光に当たる場所に設置、放置しないでください。本体内部が高温になり故障の原因となります。
	通電中の本機や電源コードに長時間触れないでください。長時間皮膚が触れたままになると、低温やけどの原因となることがあります。
	本機や電源コードを、布や布団などでおおった状態で使用しないでください。熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。
	本体内部の部品をさわらないでください。けがの原因になることもあります。また、高温になった部品にさわると、やけどの原因となることがあります。ケースなどの外装部品が破損しても本体内部の部品には触れないでください。高電圧部品により感電することがあります。
	分解や改造をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や修理は、お買い上げ店、または弊社サポートセンターにご相談ください。

## 15 故障かな？と思ったら

画面が白黒になる	・設定ボタンを押して、「初期設定」の「映像信号方式」が「自動」か「NTSC」になっているか確認してください。（→ 11 設定する）
電源が入らない	・電源コードの接続を確認し、電源 ON してください。
再生できない / 画面に表示されない	・ディスクが中に入っているか確認してください。 ・機器が適切に接続されていることを確認してください。 ・ディスクの汚れ、傷を確認してください。 ・テレビの電源、映像入力モードが正しく設定されているか確認してください。 ・パソコンやレコーダーで記録した記録型のディスクは再生できない場合があります。（→ 10 ディスクについて） ・ディスクのリージョンコードが「ALL」または「2」か確認してください。 ・結露が考えられます。電源を入れた状態で、数時間待ってから再生してください。 ・本体が熱を持っている場合は、約30分程度時間をおいてからご使用ください。
画像が乱れる	・ディスクが汚れたり、傷ついていないか確認してください。汚れているときはディスクを清掃してください。 ・本製品が、ビデオレコーダーやケーブルテレビチューナーなどの映像入力端子に接続されていないか確認してください。これらの機器に接続されているとコピーガードが働き画像が乱れますので、本機をテレビに直接接続してください。
雑音や音声が乱れる	・機器が適切に接続されているか確認してください。 ・近くに強い磁気を帯びたものがある場合は、離してお使いください。
画面にディスクに関するメッセージが表示される	・本機に対応しないディスクを再生しようとしていないか確認してください。 ・パソコンやレコーダーで記録した記録型のディスクは再生できない場合があります。（→ 10 ディスクについて） ・ディスクの汚れ、傷を確認してください。
音が出ない	・本機やテレビのボリューム(VOL)、消音機能を確認してください。 ・適切に接続されているか確認してください。 ・一時停止、早送り/早戻し、スロー、コマ送り機能実行中は音声が出力されません。
リモコンが機能しない	・電池の向きを確認してください。 ・電池が消耗している場合は交換してください。 ・本機とリモコンの間に障害物がある場合は、機能しません。
動画ファイル、音声ファイルが再生できない	・対応ファイル形式であっても再生できない場合はエンコードソフト及びエンコード方法を変えて試してください。対応するファイル形式やエンコード方法に関する詳細内容はサポートできない場合があります。
USB メモリー再生に切り換えない	・DVD が収納された状態、トレイが開いている状態では、USB メモリー再生に切り換わりません。ディスクが無し状態の“NoDs”の時に USB メモリーを接続してください。 ・USB メモリー再生は USB メモリーを差し込んだ後、自動で切り換えます。

## 16 お手入れについて

- **レンズのクリーニング**  
レンズにゴミやほこりがたまると、音飛びしたり、画像が乱れる場合があります。このような場合はご自分でクリーニングしないでください。故障の原因となります。
- **結露**  
結露が発生した場合、ディスクを本機に挿入すると、ピックアップレンズやディスクに水滴がつくことにより、ディスク信号が読み取れず正常に動作しないことがあります。本機はよく乾燥した状態でお使い下さい。結露が発生してしまった場合は、本体の電源を入れたまま、最低2時間は乾燥のために放置してください。
- **本体のお手入れ方法**  
柔らかい布で乾拭きをしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で5～6倍に薄めて布に浸し、よく絞った後に本体を拭きます。その後、必ず乾いた布で再度本体を拭いてください。アルコールやシンナー等が付着すると、印刷や塗装が剥がれる場合がありますのでご注意ください。お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- **本製品は光ピックアップを本体に収納しています。この部品は高温高湿環境にて保存すると、部品の寿命が短くなる場合がありますので、高温高湿環境での保存は避けてください。**

## 17 製品の廃棄について

- 製品のご使用が終了し、製品を廃棄する場合は、燃えないゴミや資源ゴミ、粗大ゴミ、小型家電回収等各自自治体によって取り扱いが異なりますので、お住まいの自治体の指示に従ってください。

## 18 お問い合わせ

製品に関するお問い合わせ、不具合、不明点、技術的なご質問はこちらまでご相談ください。

**よくあるお問い合わせ、解決方法は弊社ウェブサイトをご活用ください**

<https://www.dainichi-denshi.jp/>

### ご相談窓口

サポートセンター ..... 045-633-1136

### 受付時間

月～金 10:30～17:00（12:00～13:00を除く）

### 定休日

土・日・祝日  
GW、夏季休暇、年末年始、弊社規定休業日（弊社ウェブサイトにて都度ご案内）

### Eメールでも受け付けております

[support@dnd-ltd.co.jp](mailto:support@dnd-ltd.co.jp)

※メールには、必ず製品名、お名前をご記載ください。また、迷惑メールフィルターを使用しておりますので、件名が無いメールなど、メールによっては迷惑メール扱いになる場合がありますので、ご注意ください。メールを送られてから7営業日以上連絡がない場合には、再度、ご連絡をいただくか、お電話にてお問い合わせください。

- ・本書の内容の一部または全部を無断転載・転用することを固くお断りします。
- ・本書の内容に関して将来予告なく変更する場合があります。
- ・本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標、または登録商標です。
- ・商品のデザイン・仕様・外観・価格は予告なく変更する場合があります。
- ・本書の内容については、万全を期して作成いたしました。万が一、誤りや記載漏れなど、お気付きの点がございましたら、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- ・乱丁・落丁はお取り替えいたしますので、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- ・サポートセンターでのお客様との通話内容は、適切および迅速な回答とサポートサービス向上のため、録音させて頂く場合があります。

本製品は日本国内専用にて製造・販売されております。日本国外での使用及びトラブルにつきましては保証いたしかねます。

This Product is designed use in Japan and cannot be used and trouble in any other countries.  
Printed in Vietnam.